# G07 バーチャルリアリティ暴露療法による職業訓練

基礎教育センター・総合教育教室・講師・リア　クリストファー　アダム
clear@aitech.ac.jp

キーワード　VR、職業訓練、トレーニング、不安軽減、SGDs、コスト削減

## 概要

VR ヘッドセットは、CPU の高性能化と小型化とディスプレイ技術の向上のおかげで、大きな進歩を遂げた。そのため、現実の環境をリアルに表示できるヘッドセットが手の届く価格になった。これを利用してバーチャルリアリティ暴露療法（VRET）を行うと、英会話の際の不安を軽減することができる。そしてそのようなツールとしての有効性に関する研究も進んでいる。

VRET とは、様々な不安を軽減させるために、VR ヘッドセットによる現実の環境を表示することである。バーチャルリアリティ訓練として職場に入る新任者が感じる不安を減少するための使用の可能性があり、コスト削減方法もある。VR は、留学プログラムに参加する学生の準備のために使用されており、慣れない場所を訪れる不安を軽減することができる。また、留学先プログラムへの期待を育むために、留学する学生が生活することになるバーチャルキャンパスを見ることができる。したがって、バーチャルリアリティ訓練と現場訓練の効果についての比較調査が必要である。

## セールスポイント

1．不安やストレスに苦しんでいる人はミスが多くなる傾向がある。
2．VRにより経験を積んだ労働者はより速く、より良い準備ができる。
3．VRによる就職訓練は、実際の職場での訓練よりもコストが低い可能性がある。

## 企業等での活用例、今後の展望等

1．クライアントのニーズに応じたオーダーメイドの環境とシナリオの開発。
2．企業が特定の技術や手法を自社のトレーニング・プログラムに取り入れるための共同トレーニング・セッション。

## SDGs、ゼロカーボンへの寄与

SDGsの第4の目標に寄与すべく、新しい訓練方法を開発する。

## 参考資料

Heuett、 B. L.、 & Heuett、 K. B. (2011). Virtual reality therapy: A means of reducing public speaking anxiety. *International Journal of Humanities and Social Science*、 1(16)、 1–6
Wolfartsberger、J.、Zimmerman、R.、Obermeier、G.、& Niedermayr、D. (2023). Analyzing the potential of virtual reality-supported training for industrial assembly tasks. *Computers in Industry*、 147(1)、 1-10